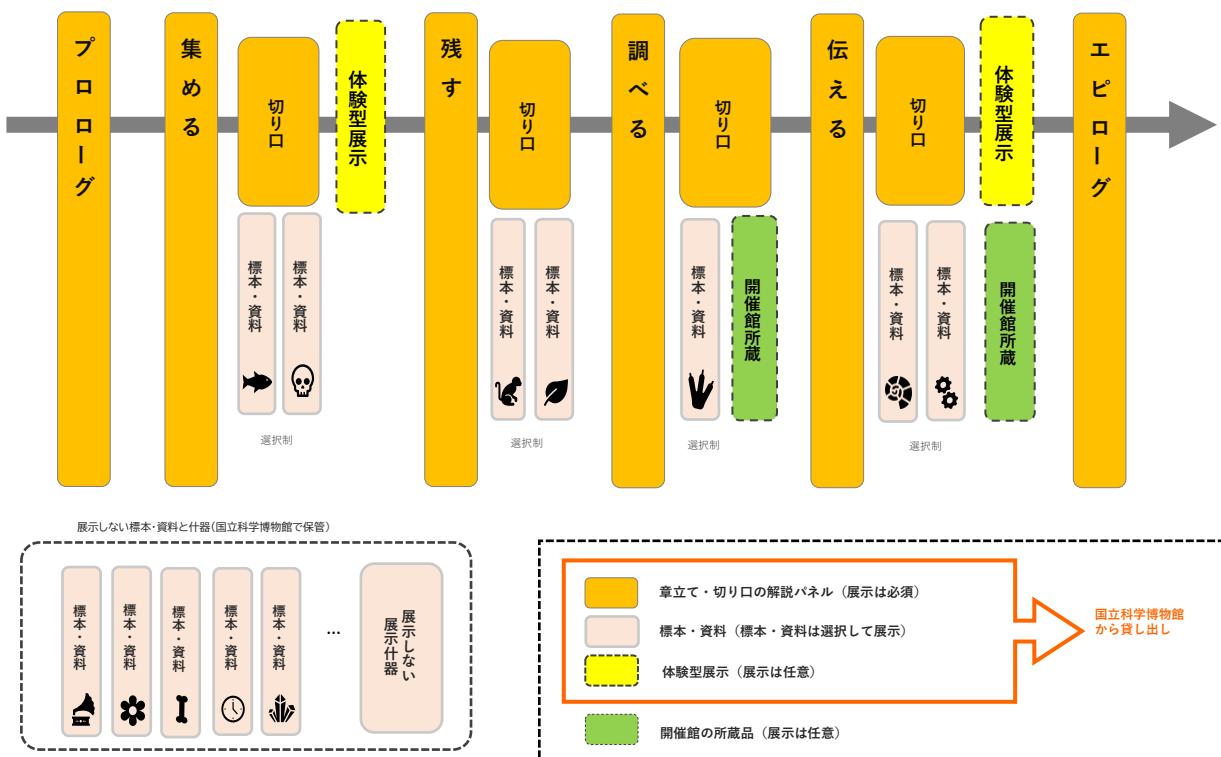


巡回展「未来へつなぐ博物館」展示構成及び開催条件

1. 展示構成イメージ



※標本・資料は**動物・植物・地学・人類・理工分野**から展示内容を選択可能し、展示環境や館の特性に合わせた展示構成が可能。（標本資料リストは4月に公開予定）

※開催館の活動や魅力の発信のため、地域性を活かした開催館の所蔵標本・資料の展示を推奨。

2. 展示内容

- 展示面積：100～150m²程度、梱包箱保管場所は20m²程度必要
- 展示キット物量：自立式解説パネル12枚程度／展示ケース10台（最大）／体験型展示4台／展示候補の標本・資料約30点
- 展示期間：2-3ヶ月
- 設営日数：搬入設営と撤収搬出に各2日程度

3. 開催館条件

- 原則として、国内の科学系博物館（総合博物館、科学博物館、科学館）
- ※科学系博物館が本巡回展の運営の主体となる場合に限ります。
- 紫外線対策（日光が入らない会場）
 - 虫害対策、温湿度管理など標本資料の展示に適する環境
- ※選択する標本によって展示環境の条件が異なるものがあります。